

錦織公民館だより

〔発行〕平成27年5月1日
 〔発行所〕登米市錦織公民館
 〔電話兼FAX〕53-3003
 〔メールアドレス〕
 nishikiori-kouminnkan@yahoo.co.jp

人工芝生

多目的グラウンドに大勢が参集 4月2日/リニューアルオープン

東和総合運動公園の災害復旧工事が3月下旬に完了。4月から野球場・多目的グラウンドが利用可能となることから、4月2日〔木〕午前9時30分から、市主催の「開会セレモニー」が開催されました。

続いて、錦織地域振興会・錦織公民館主催の催しが行われました。及川振興会会長の挨拶後、人工芝生の中に移動し、参加者全員でリズム体操を行い、その後、風船を約100個飛ばしたところ、真っ直ぐにぐんぐん揚がる風船に参集者からは大好評でした。その後、参集者は正午頃まで約200名で、ウォーキングやサッカーボールで遊んだり、グラウンドゴルフのプレーを楽しんだりして、人工芝生を満喫した様子でした。



▲参加者が満喫した「人工芝生の多目的グラウンド」

ホームページ の検索は「私達の錦織」

4月1日から錦織地域振興会と錦織公民館のホームページが開設されました。検索は「私達の錦織」です。掲載内容は ○振興会だより・公民館だよりの紹介 ○イベント・教室の報告とお知らせ ○総合運動公園の紹介・利用方法 ○公民館の施設紹介・利用方法等 ○観光スポット ○歴史物語他 などが記載されています。皆さんで、知人・出身者等に啓蒙等をお願いします。

ご家庭で眠っている本を公民館に 寄贈していただけませんか！

皆様のご家庭で眠っている〔不要等〕幼児童や一般の本〔種類等は問いません〕がありましたら、錦織公民館へご寄贈していただけませんか！

受付は随時行っています。大変ご迷惑をお掛けしますが、錦織公民館まで搬入をお願いいたします。

※問合せは錦織公民館へ。



第52回錦織地区市民運動会 10月11日〔日〕に開催変更

平成27年度の錦織地区市民運動会は10月11日〔日〕に東和総合運動公園「多目的グラウンド」で開催することになりました。

先の体協錦織支部及び錦織地域振興会執行部等の会議では9月13日〔日〕の予定でしたが登米市の消防団演習と重なったことや、今年は錦織地区の団員が操法訓練の当番になっていてほぼ全団員が出動されることから、日程変更と併せて会場確をし、110月の開催日となったことを「錦織地域振興会総会」で説明され了承されました。



「ヘタでいい、ヘタがいい」 絵も言葉も自分流で！ 絵手紙教室

あなたの感性、言葉を生かして思いのままに描くのが「絵手紙」です。ヘタでいい、ヘタがいい、手で描くのではなく、心を込めて描くことが大切です。あなたも描いた人の人柄や温かさが感じられる「絵手紙」を始めてみませんか。

記

【期間】毎月/第3水曜日
午後1時30分～

【会場】錦織公民館

【講師】佐藤勝彦氏〔佐沼〕

【持参】初めての受講生は、道具が必要です。

※初心者大歓迎です。受講料は無料。

※問合せは錦織公民館へ。

【申込】5月13日まで。

【主催】錦織公民館・錦織絵手紙サークル

※年12回の内8回は公民館で主催。



事務職員異動のお知らせ

4月1日から勤務していましたが加藤寛司さん〔錦織1区〕から、4月26日付けで退職願いが地域振興会長宛てに提出されました。代わって5月1日から江畑恵美さん〔中田町〕が勤務されることになりました。江畑さんは登米市集落支援員〔市長から委嘱状/任用・労務管理・業務指示は錦織地域振興会〕として公民館職員と同等の待遇・条件で、主にコミュニティ組織の基盤強化を図りながら地域づくりを担う業務が主体的となります。公民館職員は、館長含め5人体制で業務対応をすることになります。

錦織地域振興会だより

【発行】平成27年5月1日
【発行所】錦織地域振興会
【事務所・局】登米市錦織公民館
(電話/53-3003)
(住所/東和町錦織字雷神山15-3)

新年度を迎えてのご挨拶 錦織地域振興会会長 及川登志郎

地域の皆様には、日頃より錦織地域振興会や錦織公民館の各種事業へのご理解とご協力に対し、深く感謝申し上げます。4月24日〔金〕に平成27年度錦織地域振興会総会を開催したところ、提案した案件すべてご承認をいただきました。本年度も役員及び職員一丸となって頑張っておりますので、よろしくお願いたします。

平成26年度錦織地域振興会全会計歳入決算額は2千2百万円でした。平成27年度の全会計歳入予算額は2千9百万円で前年度より7百万円ほど増額となりました。増額の主な理由は、登米市一括交付金制度(がんばる地域づくり応援交付金・集落支援員設置)の創設による増、東和総合運動公園の災害復旧工事完了に伴い、全ての施設の管理を登米市から委託された分の増で、受託事業の業務量が増えたことにより、これまでの館長他事務職員2名のほか2名の事務職員を採用いたしました。

錦織地域の振興発展のため、新役員をはじめ事務職員協力して努力してまいりますので、地域の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

4月24日の総会

議案は原案どおり「承認」

錦織地域のコミュニティ組織「錦織地域振興会」の総会が4月24日(金)の夜、公民館で49名が出席して開かれました。

議事では、錦織地域振興会及び錦織公民館の26年度事業報告並びに決算書が、また27年度のそれぞれの事業計画並びに予算案も承認されました。新たに創設された①登米市集落支援員設置業務委託費〔350万円〕②登米市がんばる地域づくり応援交付金〔137万4千円〕③東和総合運動公園管理委託費〔270万円の増額/人件費1名分等〕等も審議され、原案どおり承認されました。また、役員改選については次の方々が選任されました。〔任期は2年間〕

【会長】○及川登志郎〔再〕

【副会長】○小野寺伸光〔再〕

○岩渕 俊文〔新〕

【監事】○平山利夫〔再〕○丸山祐亀〔新〕

○岩渕善郎〔新〕

※会長委嘱○事務局長=猪股良雄〔公民館長〕

○会計=田村きよえ〔再〕

※〔再〕は再選、〔新〕は新しく選任。



特派員報告 (2)

区内・二つの部落会で地域づくり活動

内ノ目恒心会 会長 佐藤孝幸

錦織地域振興会では今年から行政区ごとに特派員が増設されました。その意図は地域コミュニティにおいて、催しものや様々な活動等、それらの情報を収集して「地域振興会だより」に掲載記事を投稿するというものであります。

その錦織二区特派員として初めての役目がやってきました。私たちの地区は「城内町内会」と「内ノ目恒心会」という二つの部落会が組織されています。今回は、より皆さんに親しんで頂けるように私たちの地区を紹介したいと思います。今は春、山手を望めば山桜が満開です。夏は源氏ボタルが飛び交い、秋には稲穂が黄金色に輝き、冬は機織沼に白鳥がやって来るという自然に恵まれた生活環境の中、当たり前のように暮らしていますが、すごく贅沢なことではないでしょうか。



その機織沼と田園風景を囲むように国道346号線沿いに大舟渡、大町、内ノ目、山居沢、雷神山を地番とし、ここ一帯を「城内町内会」と称してコミュニティ活動を展開しています。

また、東和薄衣線始まりの地点から間もなく、中谷地、小橋、堂山、萱野が住所地の「内ノ目恒心会」と称してコミュニティが形成されています。

この二つを合わせて100世帯余りを数えますが、案に違わず高齢化、少子化は言うまでもなく、限界集落の道を辿っています。

そんな中、錦織二区として地域活動を展開するにあたり、肩肘張らずに互いに協力できることを探しながら、ゆったりとコミュニティ活動に取り組んでいきたいと思ひます。

最後に二区の皆さん、地域の方々に知ってもらいたいこと、また「錦織地域振興会だより」に情報を提供したいと思ひの方は、どうぞ特派員に連絡をお願いします。お待ちしております。



▲2区に咲く「山桜」です。

※6月号は3区の特派員です。輪番制です。